

第 1 章 PowerPoint の基本操作

STEP 1. Powerpoint を起動する

1. PowerPoint (パワーポイント) ってなに？

PowerPoint (パワーポイント) はプレゼンテーション用の資料を作るためのソフトです。

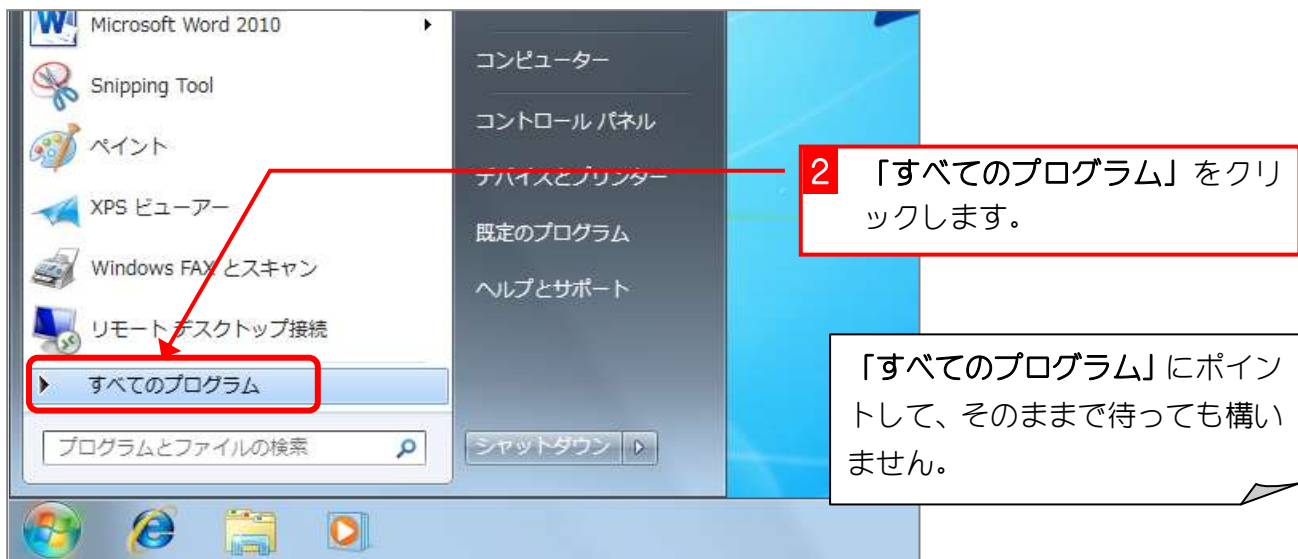
プレゼンテーションとは研究成果や商品などの説明を人々の前で行うことを言いますが、この時に使うスライドなどの資料を作るのが PowerPoint (パワーポイント) です。

仕事で使われることが多い PowerPoint ですが、楽しいスライドショーを簡単に作ることができるのでご家庭でも楽しんで頂けるソフトですね。

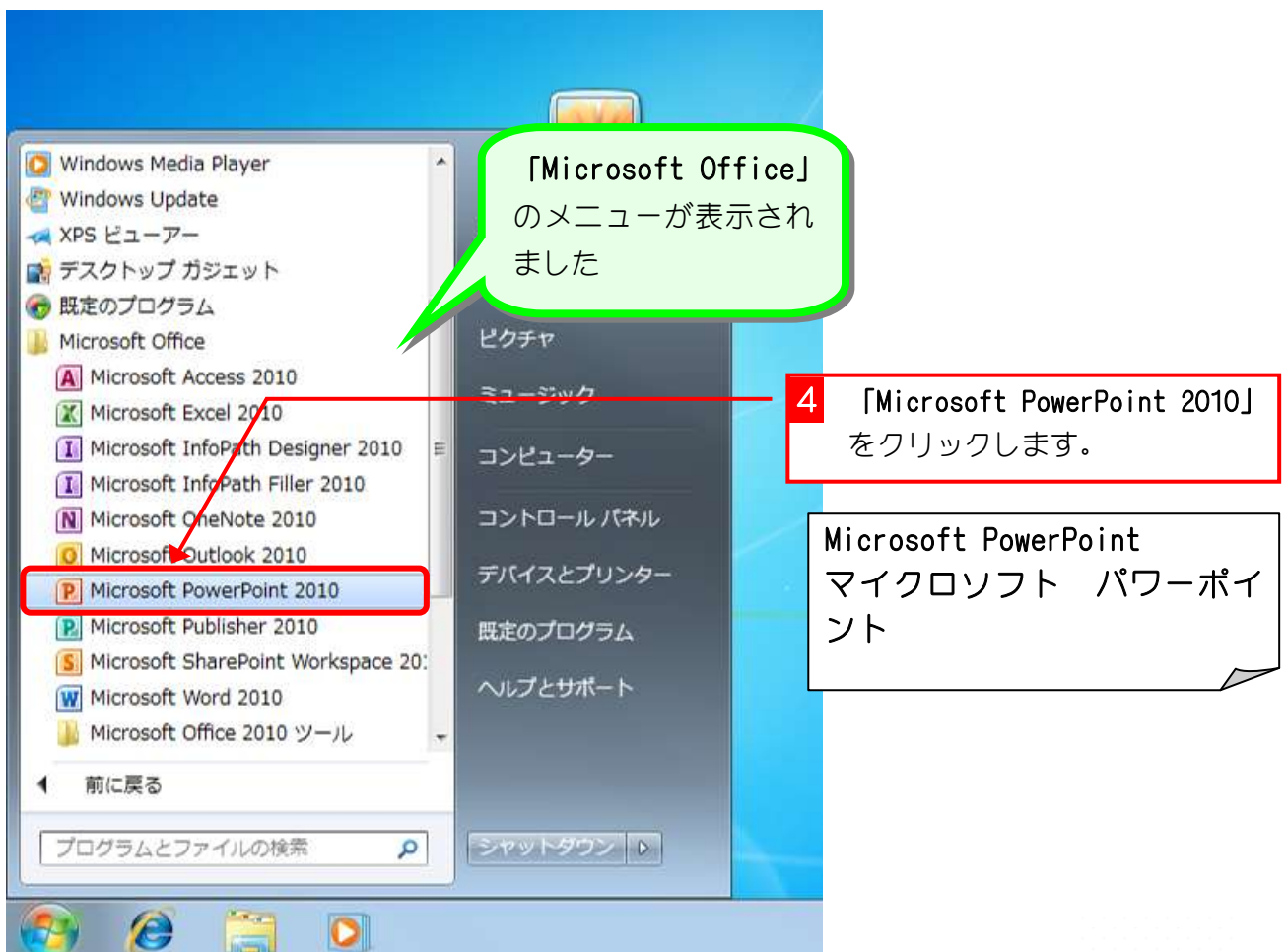
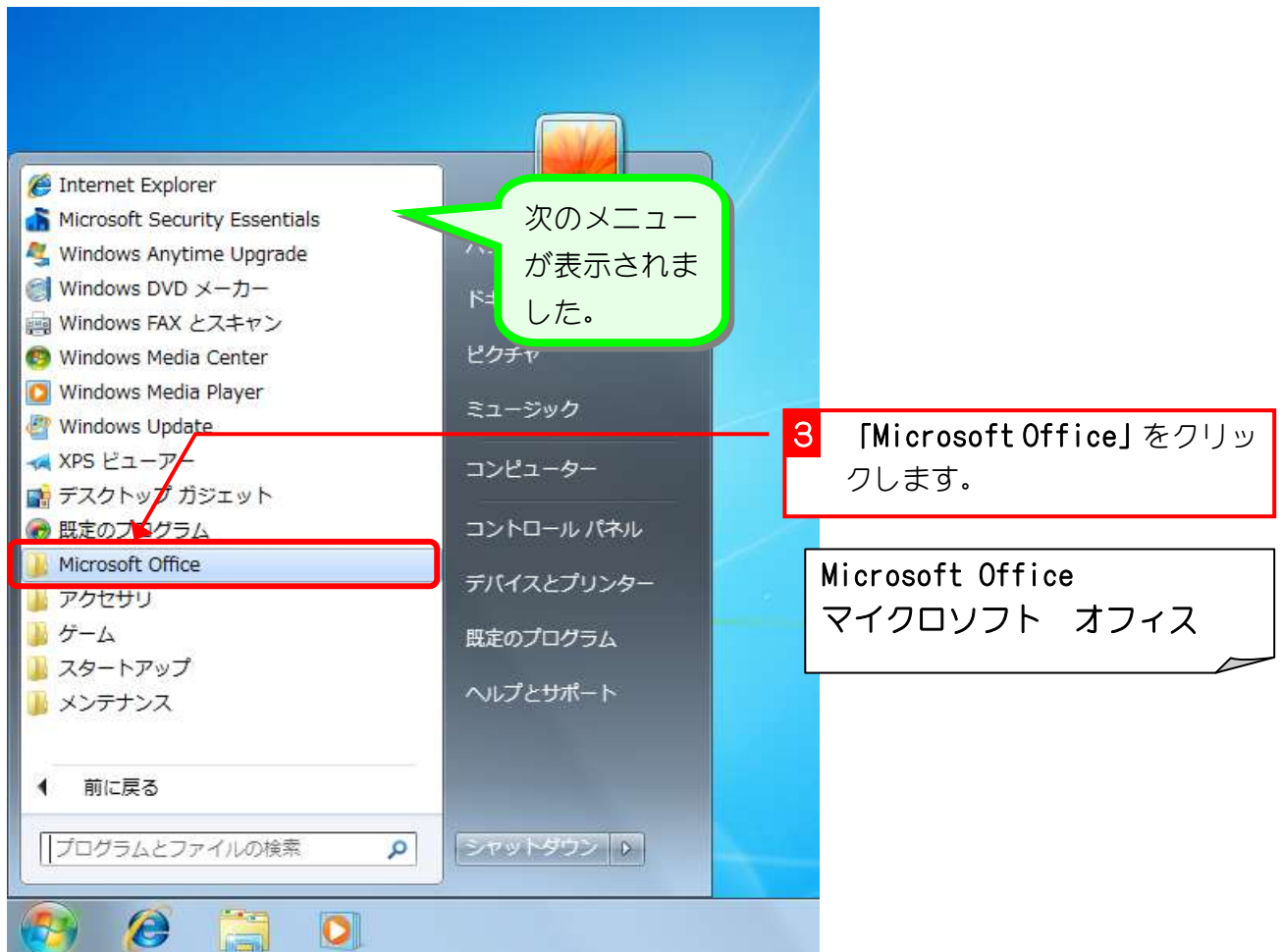


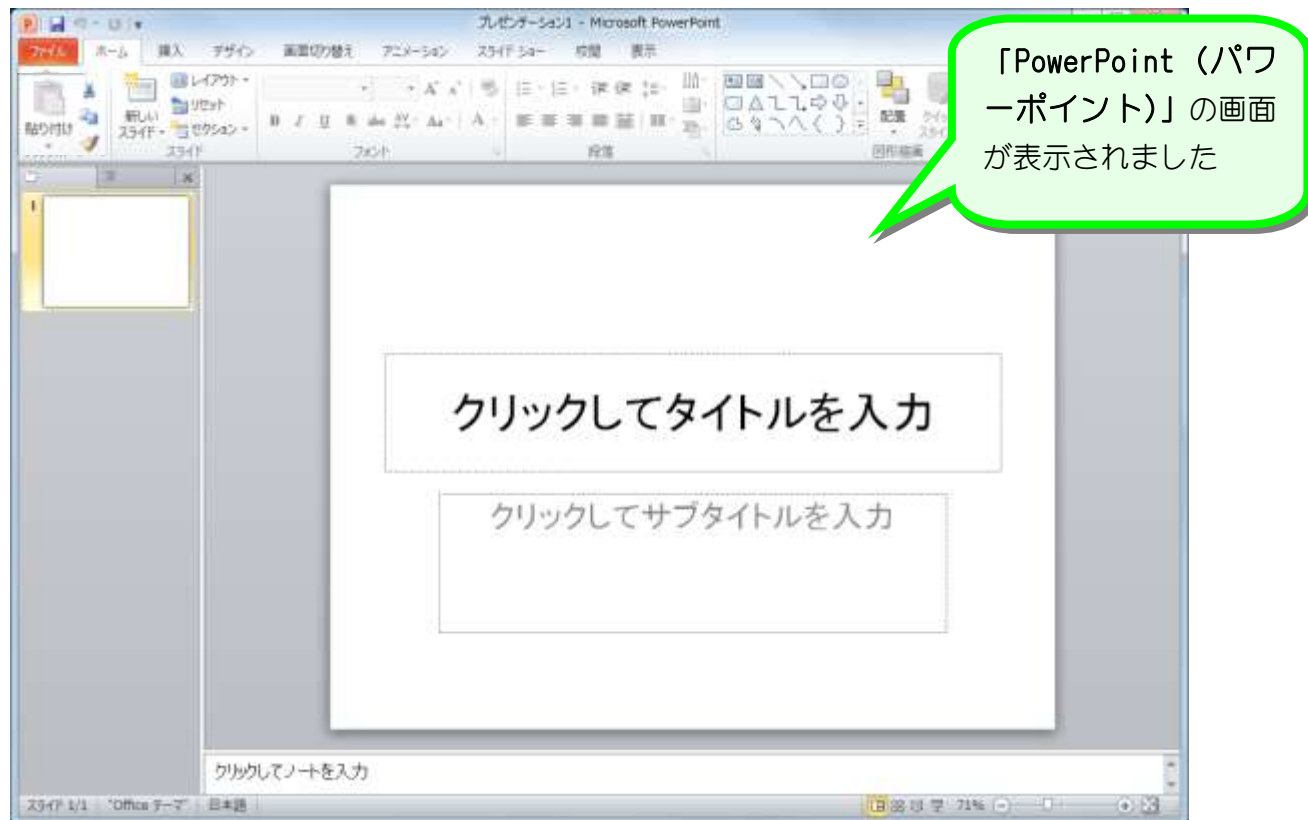
2. PowerPoint を起動しましょう

PowerPoint を使って簡単なスライドを作ってみましょう



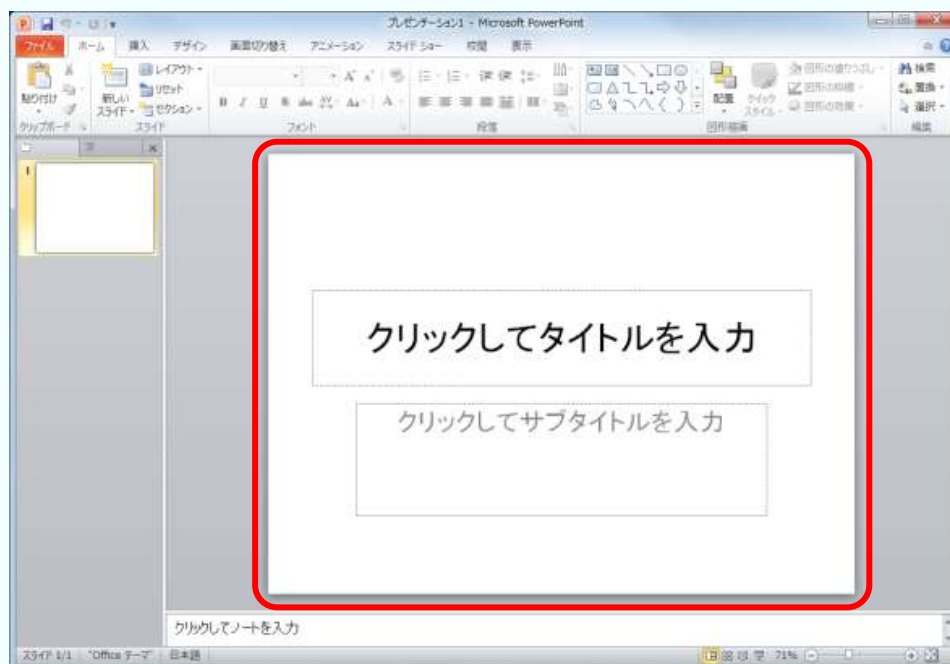
「すべてのプログラム」にポイントして、そのまま待っても構いません。





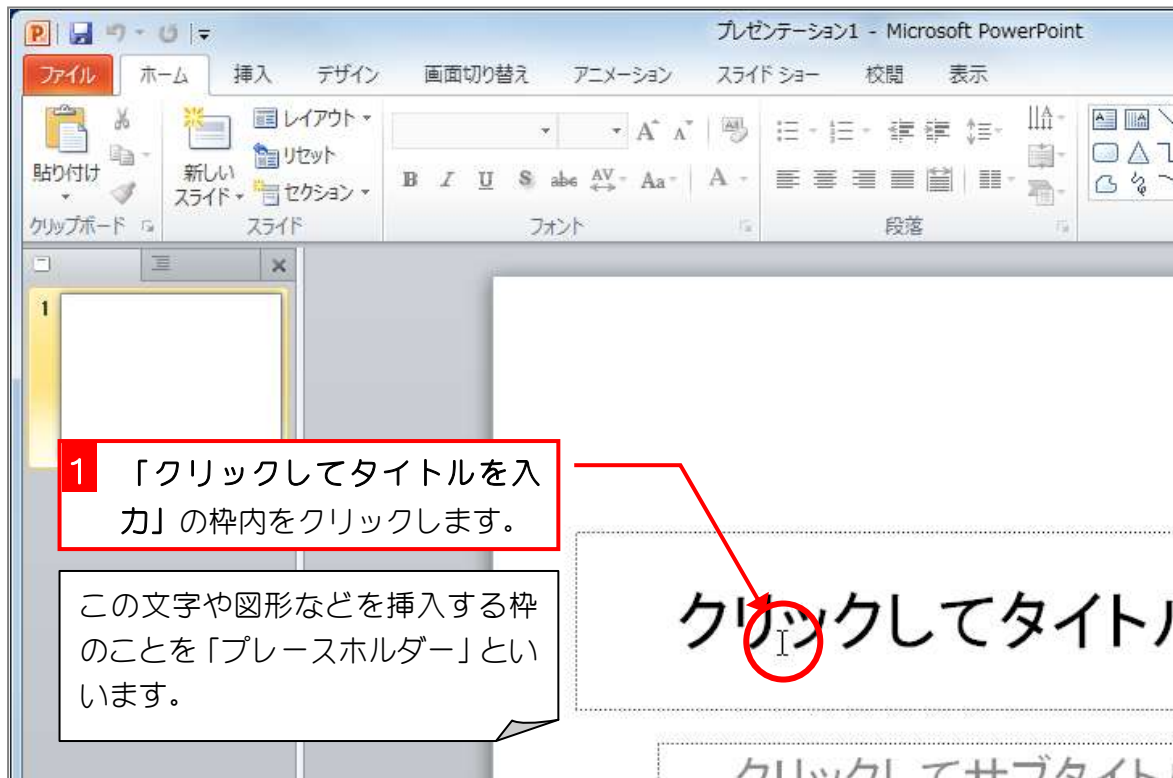
解説 スライド

パワーポイントでは作成するページを「スライド」といいます。プレゼンテーションを構成するいくつかのスライドを切り替えて表示することで、スライドショーを作成することができます。

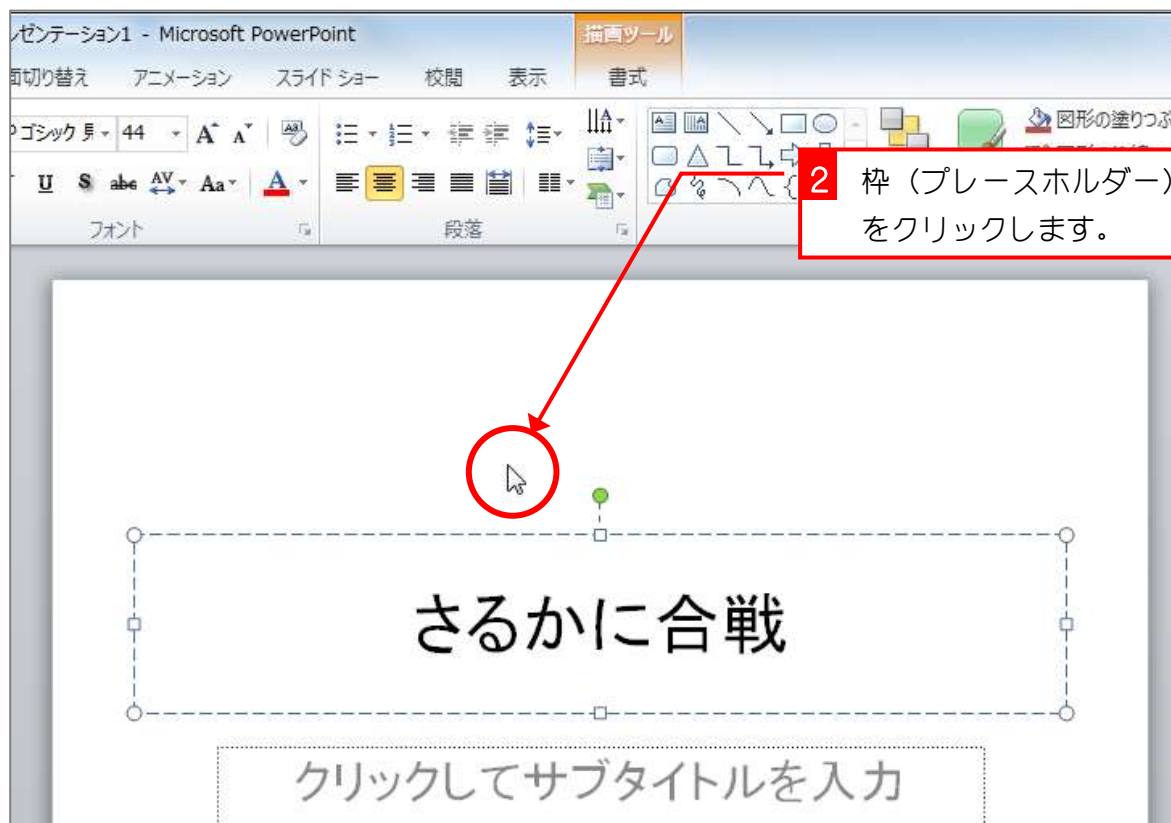
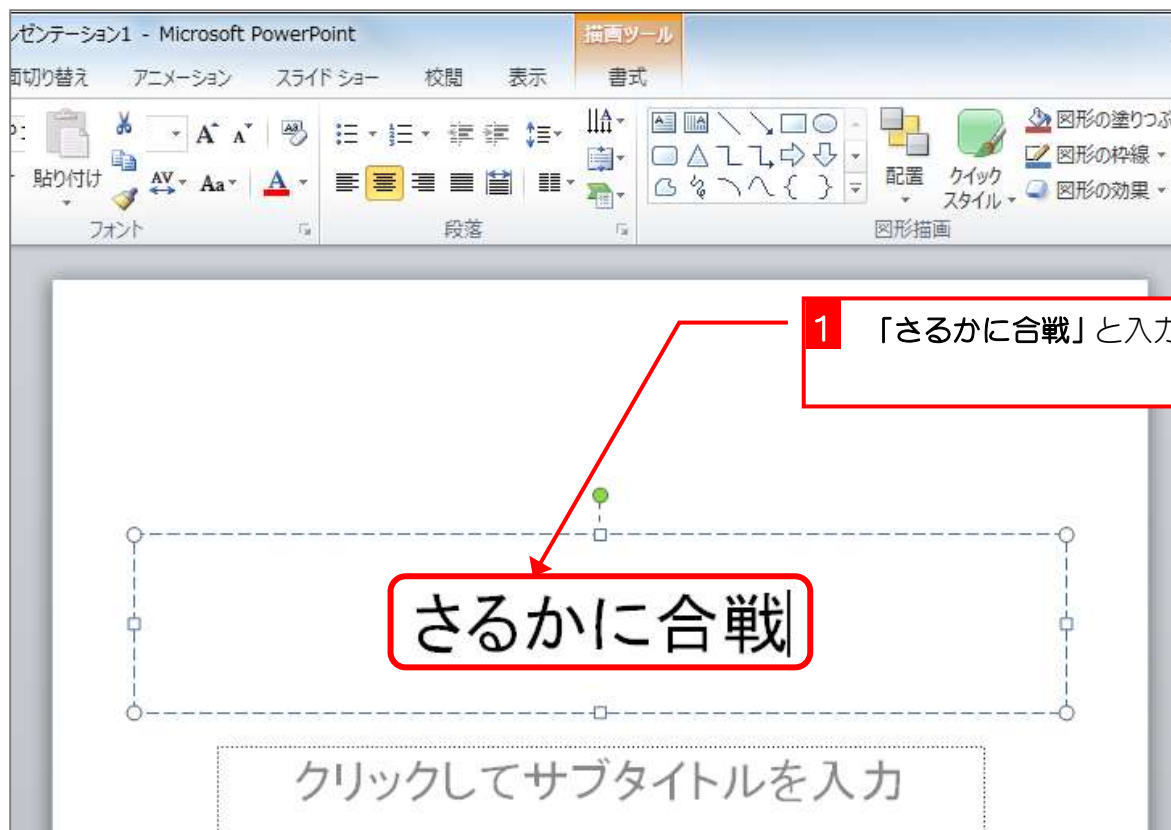


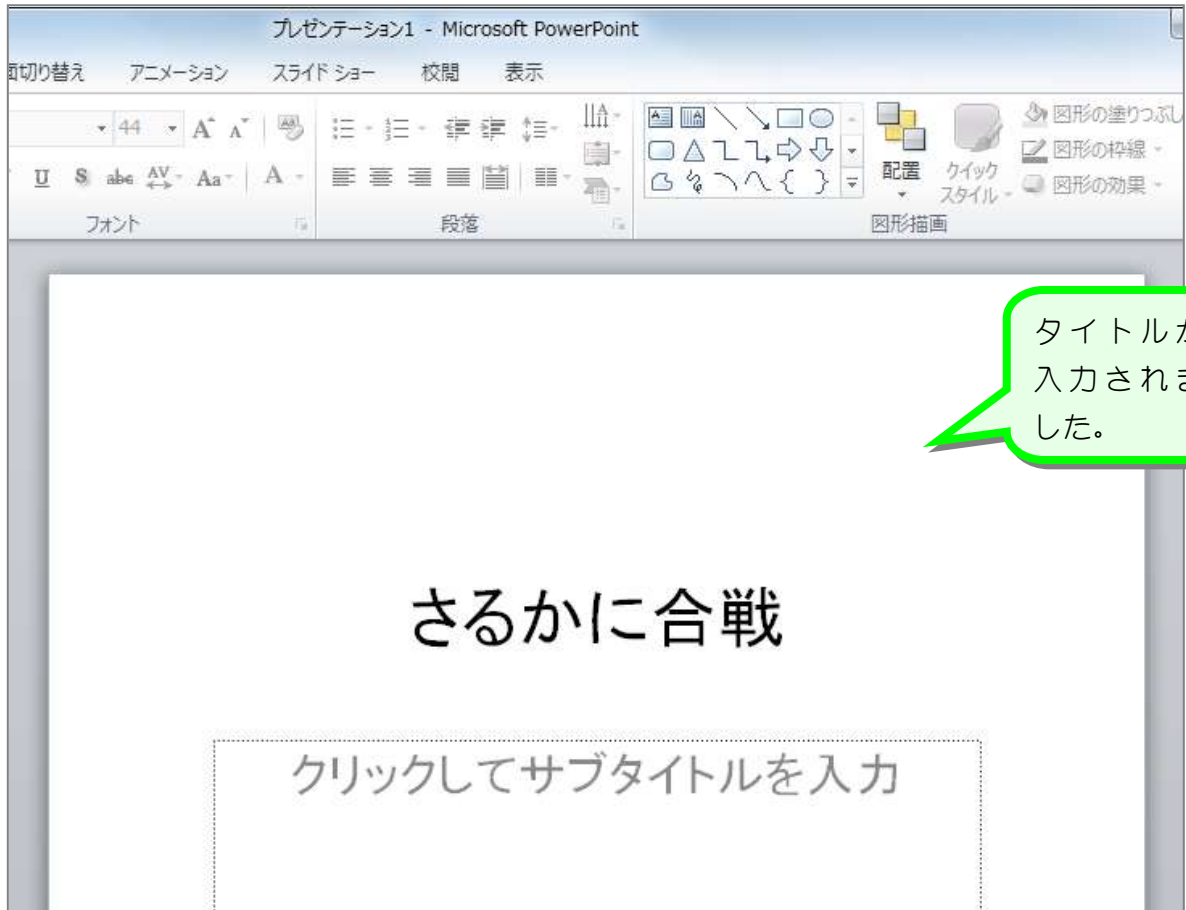
STEP 2. タイトルを入力しましょう

1. タイトルの枠（プレースホルダー）を選択しましょう



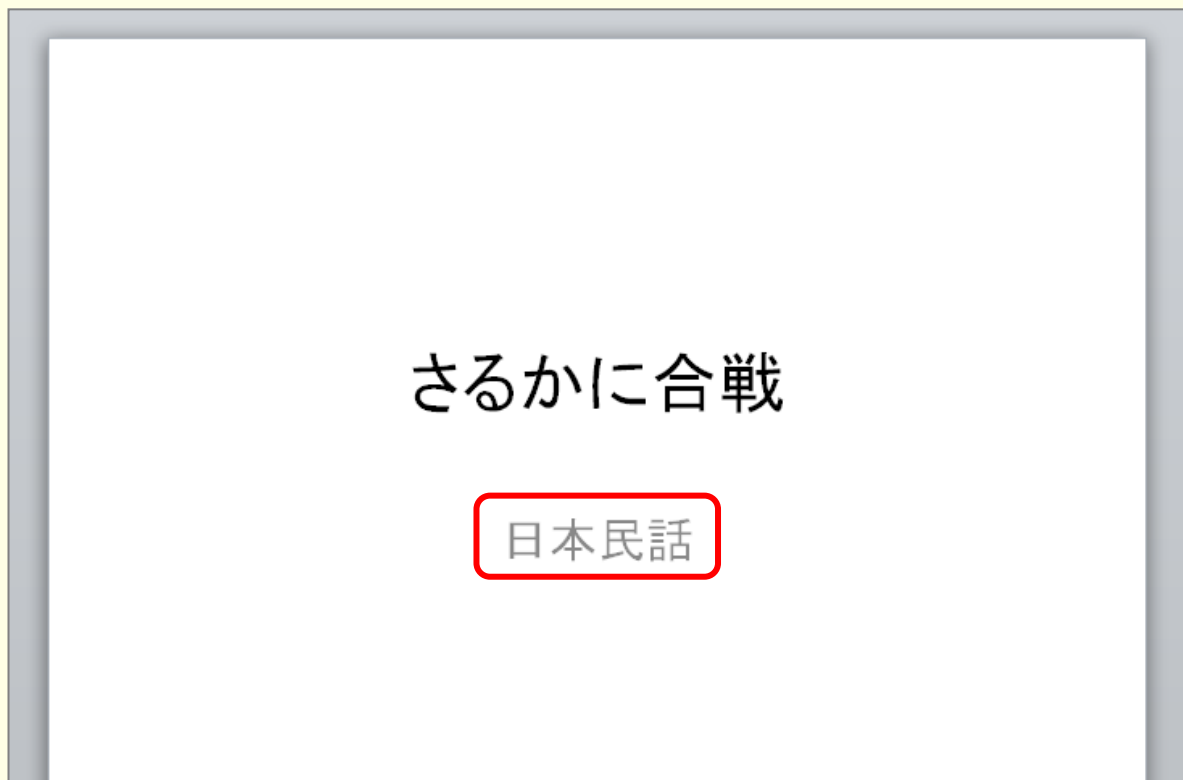
2. タイトルを入力しましょう





練習問題

- サブタイトルに「日本民話」と入力しましょう。



STEP 3. USBメモリに保存しましょう

USBメモリはフロッピーディスクと同じように手軽に扱うことができますが、フロッピーディスクよりもずっと多くのデータを保存することができます。写真などのサイズの大きなデータをパソコンから取り出すときはUSBメモリを使うと便利です。

1. USBメモリをパソコンに入れましょう



これがUSBメモリです。

パソコンのUSBコネクタに挿入して使います。パソコンの中にあるメモリは電源を切ると消えてしまいますが、USBメモリは電源を切ってもデータは消えません。そのため、フロッピーディスクに変わる記憶装置として広く使われています。

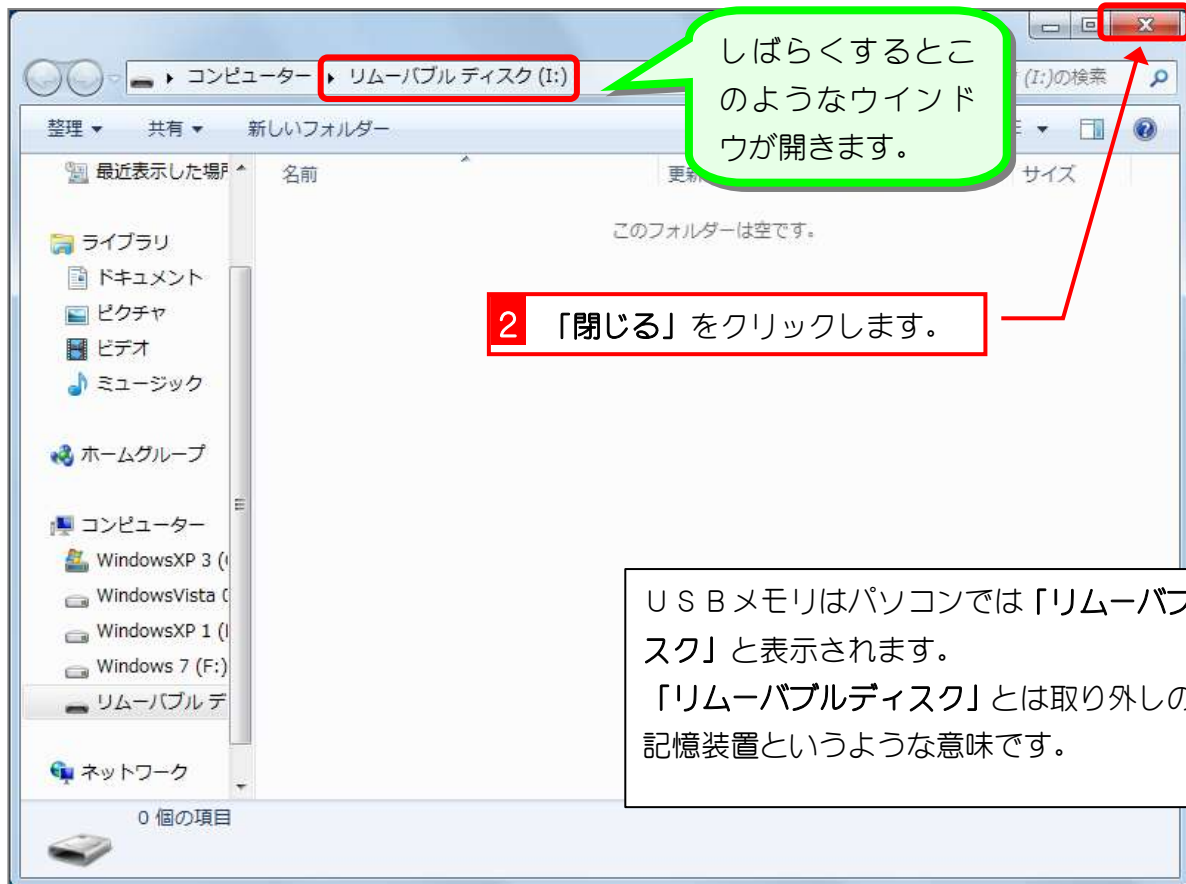


1 「USBメモリ」を「USBコネクタ」に差し込みます。

うまく入らないときは向きを変えてみてください。

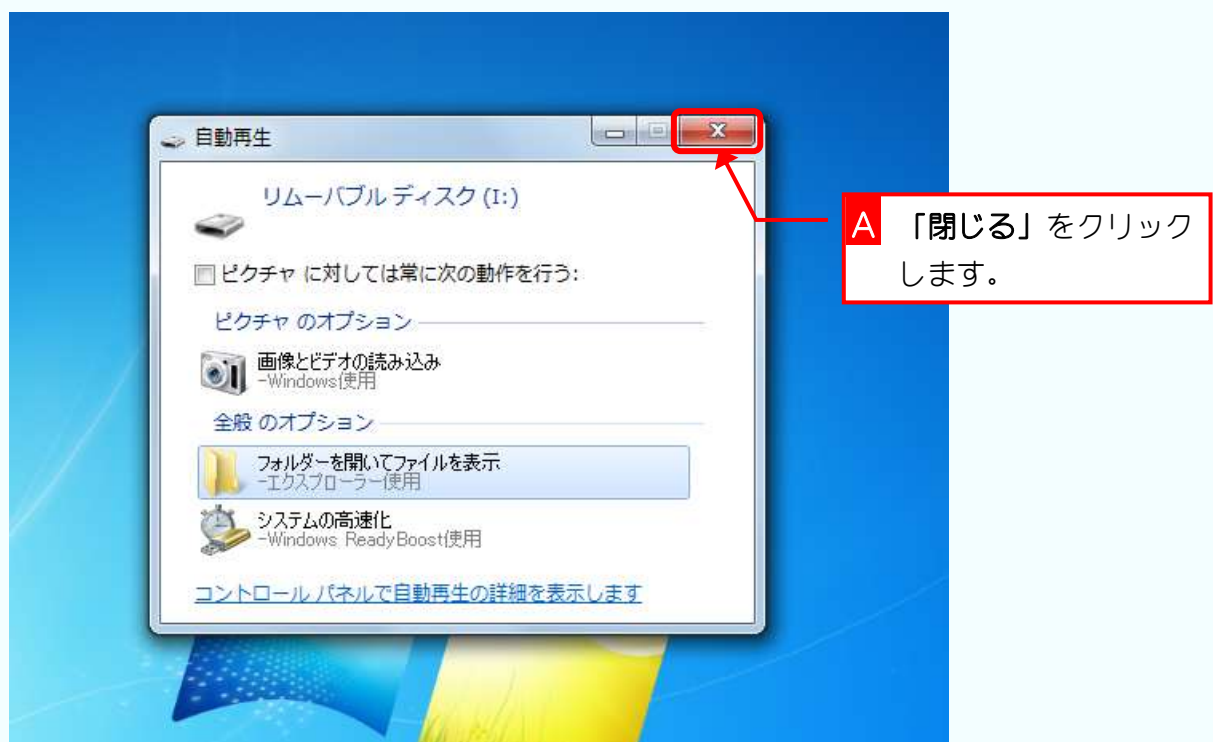
USBコネクタはプリンターやデジカメをつなぐための四角い穴です。

パソコンには、いくつかのUSBコネクタがありますが、どれを使っても同じです。



参考 動作を選択する画面が開いたときは

USBメモリに画像や音楽のデータが入っていると下のような画面が開きます。



2. USBメモリに保存しましょう

